

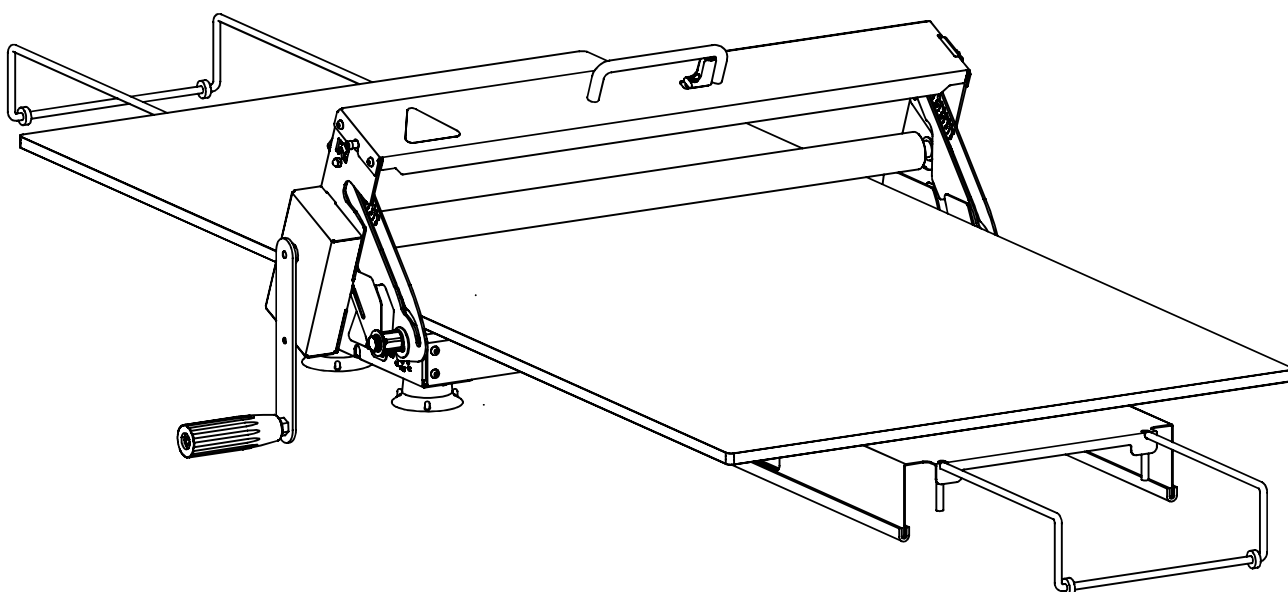


洗えてたためる リバースシーター

品番：RS301

取扱説明書

パンやパイ、クッキーなどの食品生地を効率よく薄く伸ばすことができます。



本製品は柔らかい食品生地を薄く伸ばすための製品です。
十分に解凍されていない固い生地、食品生地以外のものには使用できません。

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は必要なとき、すぐに取り出せるように大切に保管してください。
この取扱説明書をよく読んで理解してから、本製品を使用してください。

安全上の注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたやほかの人々への危害を未然に防止するため安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

●本書で使用しているマークについて

本書で使用しているマーク（絵表示）と意味は、次の通りです。



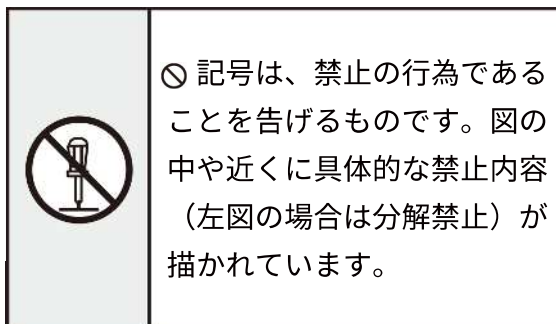
警告

取り扱いを誤ると、死亡または重症などを負う可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●取り扱いについて

警告



分解禁止

- 分解や改造を行わないでください。けがや破損のおそれがあります。
- この取扱説明書に記載した以外の内部点検・調整・修理は、当社サポートデスクにご相談ください。



禁止

- 本来の用途以外の使用は絶対にしないでください。
- この取扱説明書の記載と異なる(誤った)組み立て方で使用しないでください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



禁止

- 操作時にローラーの近くやローラーアームの下に手を入れないでください。
 - 周囲に別の方がいる場合、使用中の機器に触れないように指示してください。
 - 作業は一名で行い、二人以上での同時操作はさけてください。
- ローラーへの指巻き込みやローラーアームの落下でけがをするおそれがあります。



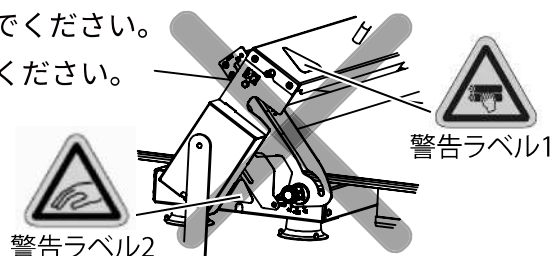
禁止

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
 - けがをするおそれがあります。
 - ご使用にならないときは、必ずハンドルを外しておいてください。
 - 梱包袋を子供の手の届くところにおかないでください。
- 頭からかぶったり、口元を覆ったりすると窒息するおそれがあります。



禁止

- ハンドル操作時、ローラー部に指を入れないでください。
 - 折りたたみ部分など可動部に指を入れないでください。
 - 髪の毛などの巻き込みにご注意ください。
- けがをするおそれがあります。



安全上の注意 (つづき)

⚠ 注 意



注意

- ハンドルは奥まで挿入した状態で回してください。
差込みが浅いと外れてけがをするおそれがあります。
- 使用中、本体がずれる場合は、取っ手を押さえてください。
また、持ち運ぶ際は、取っ手を持ってください。
その他の箇所を持ったり押さえたりすると、金属の角でけがをするおそれがあります。



禁止

- 不安定な場所や水平でない面では使用しないでください。
- 本体を落としたり衝撃を与えないでください。
けがや破損のおそれがあります。



禁止

- シーターボードは専用品を使用し、他の板材やまな板などで代用しないでください。
- 十分に解凍していない固い生地、ローラーの高さ(最大30mm)を大きく上回る厚い生地、食品生地以外のものには使用しないでください。
ハンドルを無理に回すと、けがや破損のおそれがあります。



禁止

- お手入れにはクレンザー、シンナー、ベンジン等を使用しないでください。
傷つきの原因となります。
- 漂白剤は絶対に使用しないでください。変色や腐食の原因となります。
- 食器洗浄機で洗わないでください。破損の原因となります。



禁止

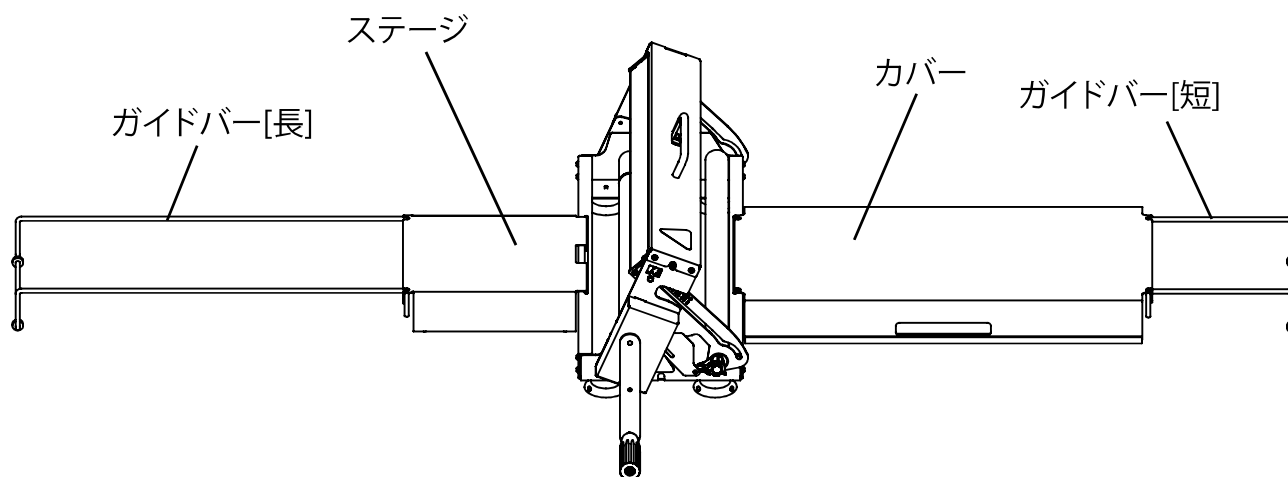
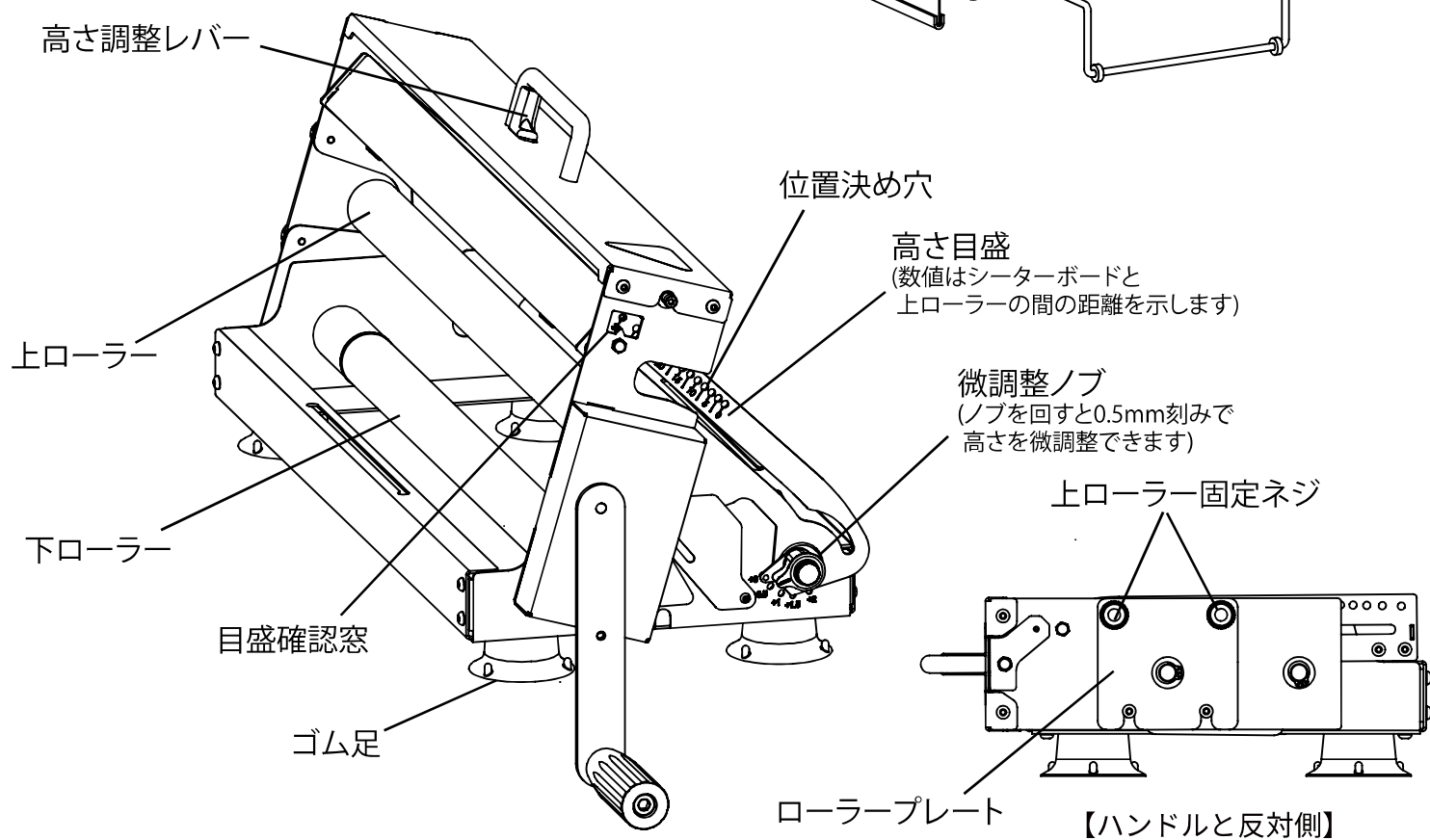
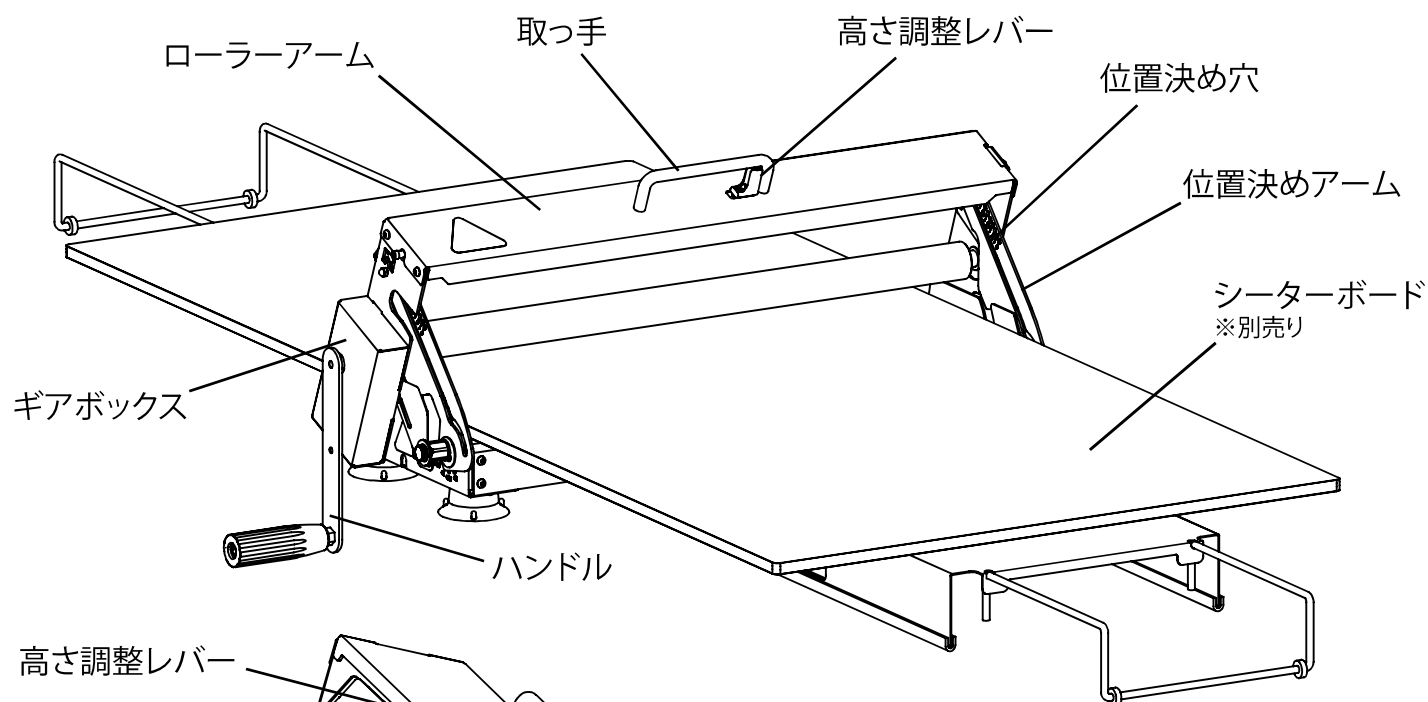
- 折りたたみ状態で縦置き(取っ手が上になる置き方)すると倒れやすくなります。
隙間に立てかける場合などを除き、横置き(ゴム足が下)で保管してください。
- ギアボックスを下にした置き方はしないでください、不安定で危険です。

仕様

商品名/品番	洗えてたためるリバースシーター/RS301
本体寸法 (収納時)	幅620mm×奥行300mm×高さ110mm
本体寸法 (使用時)	幅1,790mm×奥行730mm×高さ270mm
作業スペース	幅約2,200mm×奥行約730mm
本体質量	約12kg
ローラー寸法	直径32mm×長さ550mm
ローラー間隔	0～30mm 2.5mm刻みで調整可能 仕上げ厚さは0.5mm刻みで微調整可能
原産国	日本

※製品改良の為、使用および外観の一部を予告なしに変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

各部の名称



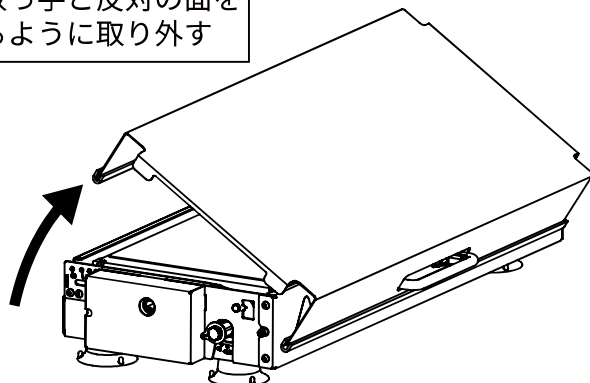
組み立て方法

1 安定した所に置く

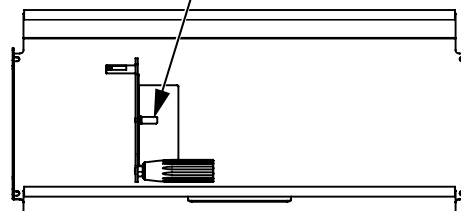
不安定な場所やすべりやすい所に置くと、使用中に本体が動くことがあります。
(本体が動いてしまう場合は市販のすべり止めマットなどの上においてください)

2 カバーを取り外し、ステージ、ガイドバー(長・短)、ハンドルを取り出す

カバーの取っ手と反対の面を持ち上げるように取り外す



ねじを緩めて
ハンドルを外す

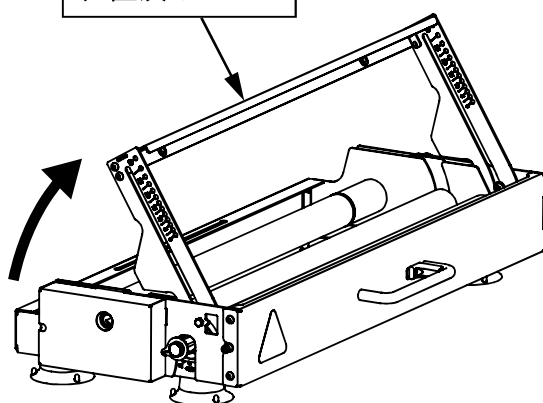


【ハンドルはカバー裏側に付属】

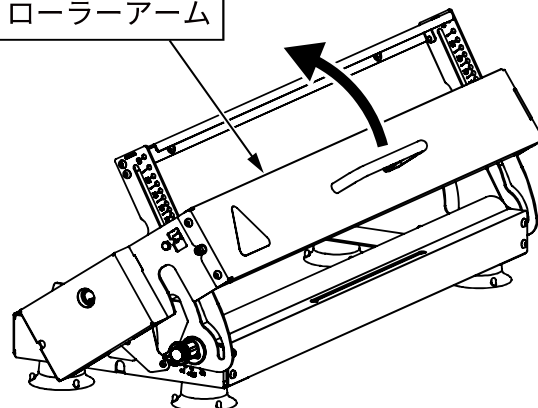
3 位置決めアームを持ち上げ、次に取り手を持ちながらローラーアームを持ち上げる

位置決めアームを一番上まで上げていないとローラーアームは上がりません。
ローラーアームを持ち上げると、高さ調整ピンが位置決め穴に入り、位置が固定されます。

位置決めアーム

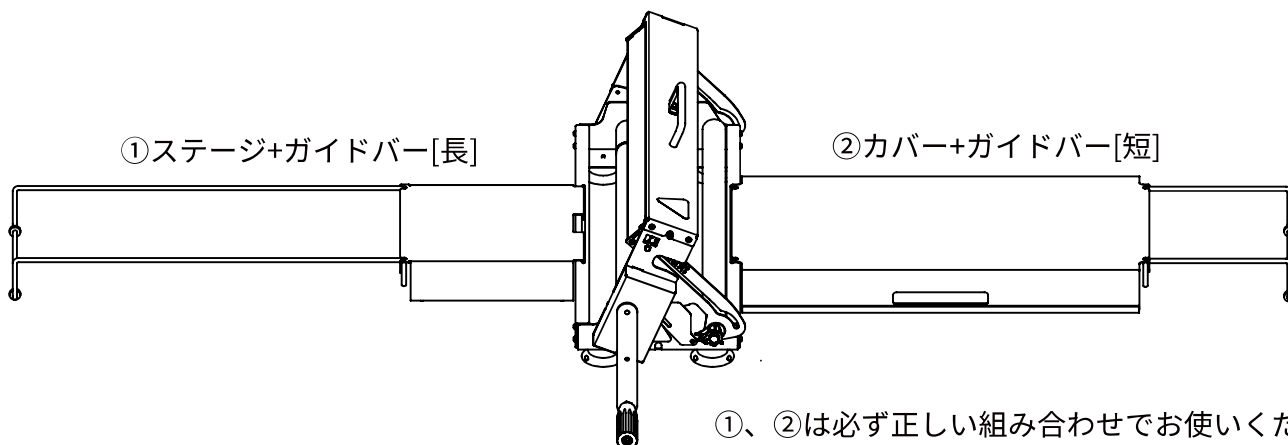


ローラーアーム



4 カバーとステージを本体両側の溝にセットし、カバー側にガイドバー[短]、ステージ側にガイドバー[長]を差し込む、ハンドルを取り付けたら完成

本品は卓上用です。ハンドルを回したときに天板にぶつからないように
テーブルの手前側に置いてください。
ハンドルは奥まで差し込んでください。
差し込みが浅いと使用中に外れてけがをするおそれがあります。

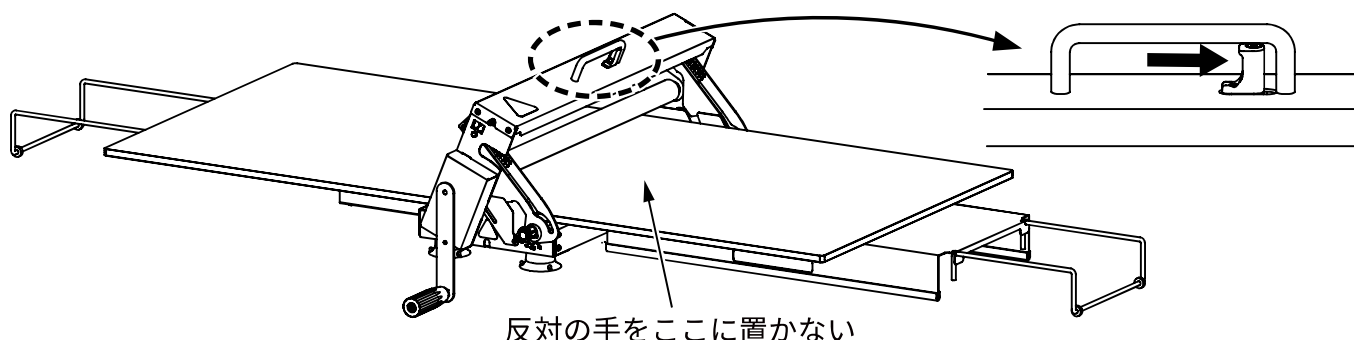


①、②は必ず正しい組み合わせでお使いください
左右は図と逆(①が右、②が左)でもかまいません。

ご使用方法

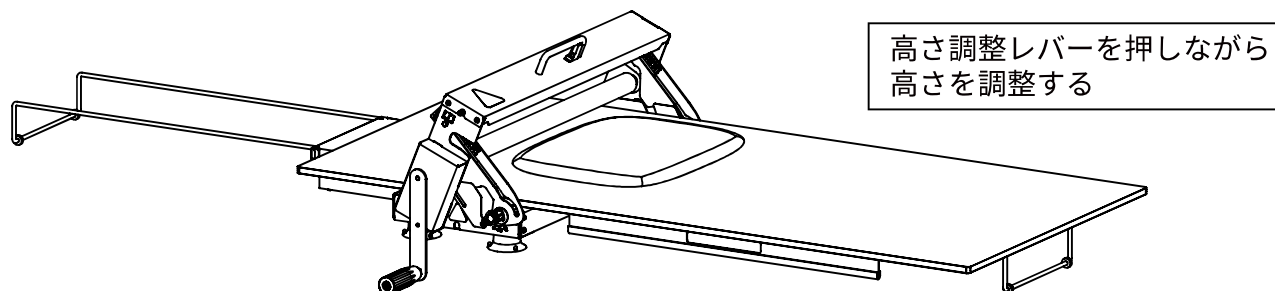
1 高さ調整レバーを奥方向に押しながらローラーアームを一番上まで持ち上げ、シーターボードを上下ローラーの間にセットする

- ・高さ調整の際は、取っ手を保持しながら、レバーを押してください。
- ・レバー操作時は反対の手をローラーアームの下に入れないでください。



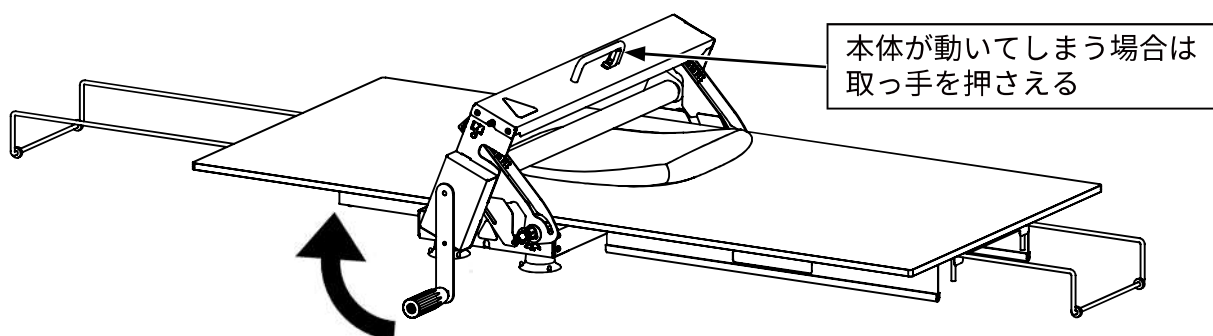
2 シーターボードに生地を乗せ、上ローラーを生地に当たる高さまで下げる

- ・高さ調整ピンが左右同じ高さの位置決め穴に確実に入っていることを確認してください。
- ・位置決めアームの高さ目盛りの数値はシーターボードと上ローラーの距離を示します。



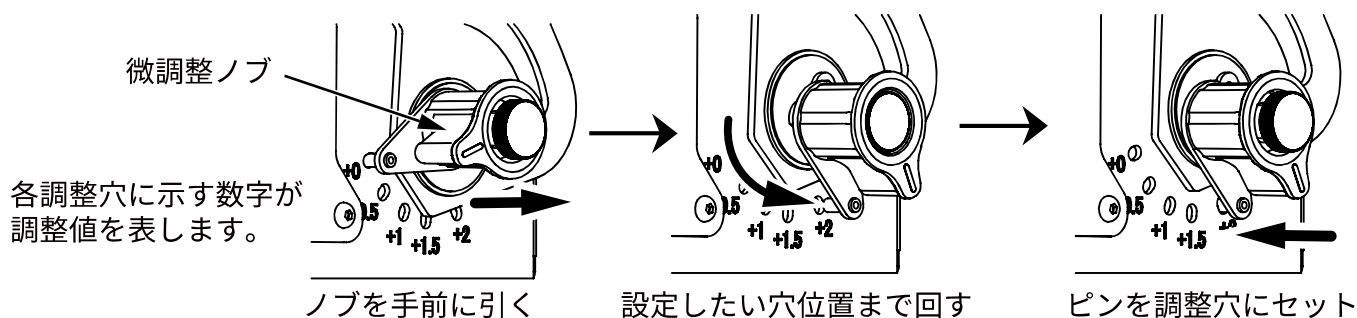
3 ハンドルを回しながら、生地がローラーの下に入るまでシーターボードを軽く押す 生地が伸ばされはじめたらシーターボードから手を離す

- ・一往復ごとに上ローラーを少しずつ下げてください。
- ・一度に薄くしようとすると、破損や詰まりの原因となります。



4 仕上がりの厚さを調整する場合は、微調整ノブをつかう

微調整ノブを手前側に軽く引きながら回すことで高さを変えられます。
ノブを回すと上ローラーの高さが0.5→1→1.5→2mmまで上がります。



お手入れ

● 通常のお手入れ

- ① 台所用洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取る。
 - ② 洗剤を使った後は、水を含ませたふきんを絞ってふく。
 - ③ 最後に乾いたふきんで水気をふき取り乾燥させる。
- ※ ふき取りの際は、金属の端部で手をけがをしないように十分注意してください。

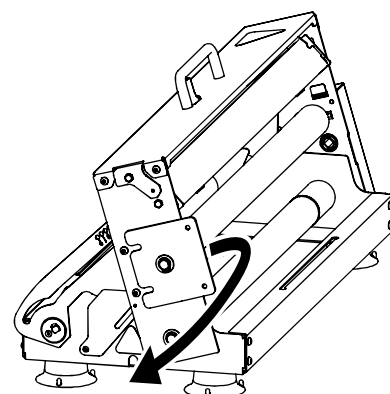
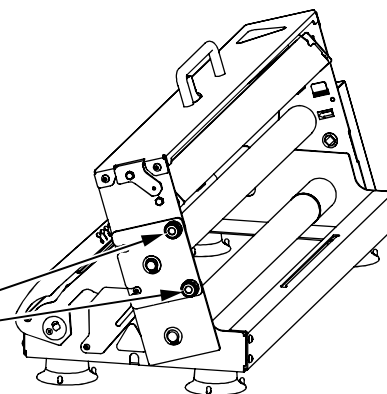
● 上ローラーを取り外して洗う場合

1 上ローラーの取り外し

- ① ギアボックス側を奥にして置き、ローラーアームを一番上まで上げる。
- ② 上ローラー固定ネジ2本を取り外す。
- ③ ローラープレートを持ち上げながら上ローラーを引き抜く。

※ 下ローラーは取り外しできません。

ネジを2本
取り外す



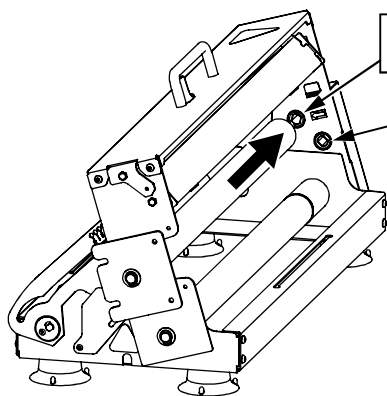
ローラープレートを持ち上げて引き抜く

2 上ローラーの洗浄

- ① 台所用洗剤を含ませたスポンジでよく洗った後、ぬるま湯で洗い流す。
 - ② 乾いたふきんで水気をふき取り乾燥させる。
- ※ 台所用洗剤以外のものは使用しないでください。
※ 特に塩素系漂白剤、次亜塩素酸ナトリウム、酸性洗剤は絶対に使用しないでください。
ローラー表面の処理を侵し腐食させる恐れがあります。

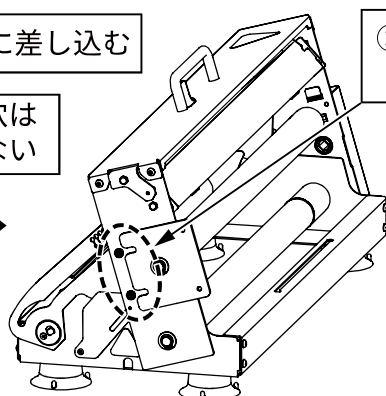
3 上ローラーの取り付け

- ① 上ローラーの軸を下図左側の穴に差し込む。
- ② ローラープレートの溝2ヶ所をピンに差し込む。
- ③ 固定ネジ2本を締め付ける。

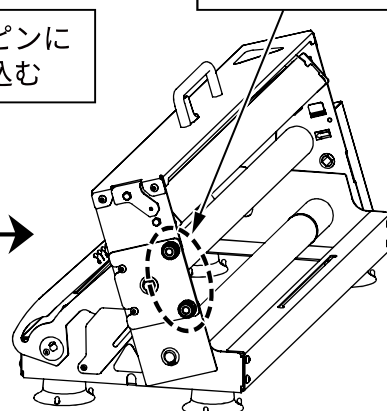


① この穴に差し込む

この穴は
使わない



② 溝をピンに
差し込む

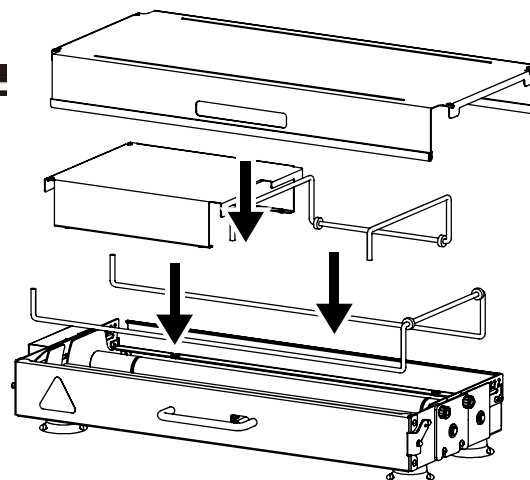


③ ネジを締める

分解・保管方法

- ① ハンドル、ステージ、カバー、ガイドバーを取り外し、本体を折りたたむ。
- ② カバー裏面にハンドルを固定する。
- ③ 右図を参考にガイドバーとステージを収納しカバーをかぶせる。

ステージをギアボックス側、ガイドバー[短]をローラープレート側に収納する



アフターサービスについて

修理・お取り扱い・部品購入などについてのご相談は、
当社サポートデスクまでお問い合わせください。

●保証期間について

保証期間は、お買い上げから1年間です。

・保証期間中の修理

保証書の記載内容により、当社サポートデスクで対応致します。

・保証期間後の修理

修理すれば使用できる製品は、お客様のご要望により、有償にて修理致します。

●補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品※を製造打ち切り後、6年間保有しています。

※性能部品：その製品の機能を維持するために必要な部品です。

〈当社サポートデスク〉

・電話番号：0120-481-484（フリーダイヤル）

※受付時間：10：00～12：00 / 13：00～17：00 月～金曜日（土・日曜、祝日、弊社休業日を除く）

・ホームページ：<https://kneader.jp>

●製造番号について

製造番号を本製品の識別番号として使用しています。

本体うら面のラベルに製造番号が記載されていますので、

必要な時にすぐ確認できるように、下の枠内に番号と

お買い上げいただいた日付を記入しておいてください。

Japan Kneader Co., Ltd.	
Model: RS301	
CE	Manufacture: Assist V Engineering Co., Ltd.
SER#	CEXXXXXXX
MADE IN JAPAN	

9桁の英数字が記載されています。

製造番号	
------	-------------

購入年月日	年	月	日
-------	---	---	---

廃棄について

廃棄の際は分解せず、お住いの地域のルールに従って適切に処理してください。